

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【公開番号】特開2009-176075(P2009-176075A)  
 【公開日】平成21年8月6日(2009.8.6)  
 【年通号数】公開・登録公報2009-031  
 【出願番号】特願2008-14352(P2008-14352)  
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

G 0 9 B 5/06 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 7 4

G 0 6 F 17/60 1 2 8

G 0 9 B 5/06

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月21日(2011.1.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータを、

入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点の利用者自身の理想状態に関する情報を含む理想状態情報を記憶手段の理想状態情報記憶部に記憶する処理を行う理想状態情報処理手段と、

前記理想状態情報記憶部に記憶された理想状態情報の中からキーワードを抽出するキーワード抽出決定手段と、

抽出された前記キーワードを使用し、通信ネットワーク上の検索エンジンを使用して理想状態に関連する情報である理想状態関連情報を検索する検索手段と、

前記検索手段で収集された理想状態関連情報の中から、利用者の要求に応じて選択された特定の理想状態関連情報を前記キーワードと関連付けて前記記憶手段内のデータベースに蓄積する蓄積手段と、

前記データベースに蓄積された前記特定の理想状態関連情報を、利用者の指示に従い出力手段に出力する収集データ出力手段、  
 として機能させるための自己啓発用プログラム。

【請求項2】

前記コンピュータを、さらに、前記入力手段から入力された、所定期間経過時点以後利用者の死亡に至るまでの間の理想状態に関する情報を含む所定期間経過以後情報を、前記記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う所定期間経過以後情報処理手段として機能させるための請求項1に記載の自己啓発用プログラム。

【請求項3】

前記コンピュータを、さらに、前記入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点に至るまでの間の利用者の理想状態に関する情報を含む所定期間経過以前情報を、前記記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う所定期間経過以前情報処理手段として機能させるための請求項1または請求項2に記載の自己啓発用プログラム。

## 【請求項 4】

前記コンピュータを、さらに、前記入力手段から入力された、出生から現時点までの利用者自身の経歴に関する情報を、前記記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う経歴処理手段として機能させるための請求項 1 または請求項 2 に記載の自己啓発用プログラム。

## 【請求項 5】

前記コンピュータを、さらに、利用者自身の理想状態に関する情報を利用者が入力するに際し、記録媒体に記録された画像及び音楽を出力する画像音楽出力手段として機能させるための請求項 1 乃至請求項 4 のうちいずれか 1 項に記載の自己啓発用プログラム。

## 【請求項 6】

コンピュータを、

入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点の利用者自身の理想状態に関する情報を含む理想状態情報を記憶手段の理想状態情報記憶部に記憶する処理を行う理想状態情報処理手段と、

前記理想状態情報記憶部に記憶された理想状態情報の中からキーワードを抽出するキーワード抽出決定手段と、

抽出された前記キーワードを使用し、通信ネットワーク上の検索エンジンを使用して理想状態に関連する情報である理想状態関連情報を検索する検索手段と、

前記検索手段で収集された理想状態関連情報の中から、利用者の要求に応じて選択された特定の理想状態関連情報を前記キーワードと関連付けて前記記憶手段内のデータベースに蓄積する蓄積手段と、

前記データベースに蓄積された前記特定の理想状態関連情報を、利用者の指示に従い出力手段に出力する収集データ出力手段、

として機能させるための自己啓発用プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

## 【請求項 7】

情報の入力を行う入力手段と、入力された情報およびプログラムを格納する記憶手段と、前記記憶手段に格納されたプログラムに基づいて情報処理を実行する演算手段とを備え、かつ通信ネットワークに接続された自己啓発用装置であって、

前記演算手段を前記プログラムに基づき、

入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点の利用者自身の理想状態に関する情報を含む理想状態情報を記憶手段の理想状態情報記憶部に記憶する処理を行う理想状態情報処理手段と、

前記理想状態情報記憶部に記憶された理想状態情報の中からキーワードを抽出するキーワード抽出決定手段と、

抽出された前記キーワードを使用し、通信ネットワーク上の検索エンジンを使用して理想状態に関連する情報である理想状態関連情報を検索する検索手段と、

前記検索手段で収集された理想状態関連情報の中から、利用者の要求に応じて選択された特定の理想状態関連情報を前記キーワードと関連付けて前記記憶手段内のデータベースに蓄積する蓄積手段と、

前記データベースに蓄積された前記特定の理想状態関連情報を、利用者の指示に従い出力手段に出力する収集データ出力手段、

として機能させる自己啓発用装置。

## 【請求項 8】

前記演算手段を、さらに、前記入力手段から入力された、所定期間経過時点以後利用者の死亡に至るまでの間の理想状態に関する情報を含む所定期間経過以後情報を、前記記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う所定期間経過以後情報処理手段として機能させる請求項 7 に記載の自己啓発用装置。

## 【請求項 9】

前記演算手段を、さらに、前記入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点

に至るまでの間の利用者の理想状態に関する情報を含む所定期間経過以前情報を、前記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う所定期間経過以前情報処理手段として機能させる請求項 7 または請求項 8 に記載の自己啓発用装置。

【請求項 10】

前記演算手段を、さらに、前記入力手段から入力された、出生から現時点までの利用者自身の経歴に関する情報を前記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う経歴処理手段として機能させる請求項 7 または請求項 8 に記載の自己啓発用装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記目的を達成するために、本発明に係る自己啓発用プログラムは、コンピュータを、  
入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点の利用者自身の理想状態に関する情報を含む理想状態情報を記憶手段の理想状態情報記憶部に記憶する処理を行う理想状態情報処理手段と、

前記理想状態情報記憶部に記憶された理想状態情報の中からキーワードを抽出するキーワード抽出決定手段と、

抽出された前記キーワードを使用し、通信ネットワーク上の検索エンジンを使用して理想状態に関連する情報である理想状態関連情報を検索する検索手段と、

前記検索手段で収集された理想状態関連情報の中から、利用者の要求に応じて選択された特定の理想状態関連情報を前記キーワードと関連付けて前記記憶手段内のデータベースに蓄積する蓄積手段と、

前記データベースに蓄積された前記特定の理想状態関連情報を、利用者の指示に従い出力手段に出力する収集データ出力手段、として機能させるためのものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、前記構成において、コンピュータを、さらに、前記入力手段から入力された、所定期間経過時点以後利用者の死亡に至るまでの間の理想状態に関する情報を含む所定期間経過以後情報を、前記記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う所定期間経過以後情報処理手段として機能させるためのものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

そして、前記した各構成において、コンピュータを、さらに、前記入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点に至るまでの間の利用者の理想状態に関する情報を含む所定期間経過以前情報を、前記記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う所定期間経過以前情報処理手段として機能させるためのものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0014】

更に、前記した各構成において、コンピュータを、さらに、前記入力手段から入力された、出生から現時点までの利用者自身の経歴に関する情報を、前記記憶手段の経歴経過情報記憶部に記憶する処理を行う経歴処理手段として機能させるためのものである。

## 【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0015】

更に、コンピュータを、利用者自身の理想状態に関する情報を利用者が入力するに際し、記録媒体に記録された画像及び音楽を出力する画像音楽出力手段として機能させるためのものである。

## 【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0016】

また、本発明に係る自己啓発用プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、コンピュータを、

入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点の利用者自身の理想状態に関する情報を含む理想状態情報を記憶手段の理想状態情報記憶部に記憶する処理を行う理想状態情報処理手段と、

前記理想状態情報記憶部に記憶された理想状態情報の中からキーワードを抽出するキーワード抽出決定手段と、

抽出された前記キーワードを使用し、通信ネットワーク上の検索エンジンを使用して理想状態に関連する情報である理想状態関連情報を検索する検索手段と、

前記検索手段で収集された理想状態関連情報の中から、利用者の要求に応じて選択された特定の理想状態関連情報を前記キーワードと関連付けて前記記憶手段内のデータベースに蓄積する蓄積手段と、

前記データベースに蓄積された前記特定の理想状態関連情報を、利用者の指示に従い出力手段に出力する収集データ出力手段、

として機能させるための自己啓発用プログラムを記録したものである。

## 【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0017】

また、本発明に係る自己啓発用装置は、情報の入力を行う入力手段と、入力された情報およびプログラムを格納する記憶手段と、前記記憶手段に格納されたプログラムに基づいて情報処理を実行する演算手段とを備え、かつ通信ネットワークに接続された自己啓発用装置であって、

前記演算手段を前記プログラムに基づき、

入力手段から入力された、現時点より所定期間経過時点の利用者自身の理想状態に関する情報を含む理想状態情報を記憶手段の理想状態情報記憶部に記憶する処理を行う理想状態情報処理手段と、

前記理想状態情報記憶部に記憶された理想状態情報の中からキーワードを抽出するキ

ーワード抽出決定手段と、

抽出された前記キーワードを使用し、通信ネットワーク上の検索エンジンを使用して理想状態に関連する情報である理想状態関連情報を検索する検索手段と、

前記検索手段で収集された理想状態関連情報の中から、利用者の要求に応じて選択された特定の理想状態関連情報を前記キーワードと関連付けて前記記憶手段内のデータベースに蓄積する蓄積手段と、

前記データベースに蓄積された前記特定の理想状態関連情報を、利用者の指示に従い出力手段に出力する収集データ出力手段として機能させるものである。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明に係る自己啓発用プログラムによれば、理想状態情報処理手段と、キーワード抽出決定手段と、検索手段と、蓄積手段と、収集データ出力手段として機能させるためのプログラムであるので、所定期間経過後の利用者自身の理想とする状態に関する情報が入力手段より入力された際に、該情報に含まれるキーワードから通信インターネットを介して、必要な理想状態に関連する情報である理想状態関連情報を容易に収集でき、また、収集した理想状態関連情報を蓄積し、出力要求に従って出力手段に出力することで利用者に非常に手軽に自己の潜在能力の開発を行わせ、自己実現能力を向上させることができる。